

2024年7月～12月 世界の主な水災害マップ

2025.1.16 時点

ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、オーストリア、イタリア、ルーマニア 暴風雨「ボリス」(9月)
切離し低気圧「ボリス」が中欧上空に停滞し、チェコで3日間442mmの大雨。ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー、オーストリア、ルーマニアのオーデル川、エルベ川、ドナウ川上流支流で洪水が発生。イタリア北東部でも大雨・洪水。
死者:36人(チ13、ポ7、ル7、奥5、伊3、ス1)

スペイン(バレンシア州)(10月)
切離し低気圧に地中海から暖気が流入。バレンシア州マグロ川、ポヨ川流域で184mm/1h、650.6mm/6hの豪雨により河川氾濫。
死者:235人。

スーダン(8月)
大雨により、紅海州のアルバート・ダムが決壊。500万m³のシルトが流出、下流20集落に甚大被害。
死者:30人、不明64人。

エチオピア(7月)
土砂崩れの捜索救助中に二度目の大規模崩落。
死者:257人

チャド、ナイジェリア、ニジェール、マリ、カメルーン(7月-11月)
例年であれば9月に終了する雨期洪水が11月まで継続。ニジェール川と支流、チャド湖流入河川で、広範囲・長期に洪水が発生。
死者:チャド576人、ナイジェリア321人、ニジェール396人、マリ92人、カメルーン38人。

フィリピン(ルソン島)、台湾、中国(湖南省、吉林省、遼寧省)、北朝鮮 台風3号「ケーミー」(7月)
大型の台風「ケーミー」は、ルソン島沖を通過も大雨をもたらし、スーパー台風の勢力に発達して台湾、中国・福建省に上陸。熱帯低気圧となった後も中国内陸部・東北部、北朝鮮に大雨、土砂災害、河川氾濫が発生。
死者:152人(比48、台10、中94)、不明7人(比5、台2)

日本 能登半島豪雨(9月)
秋雨前線に暖気が流入し線状降水帯が発生。石川県で総雨量が500mmを超過。石川県で土砂災害267件。673棟が全半壊。
死者:16人

フィリピン(ルソン島)、ベトナム(10月) 台風20号「チャーミー」
「チャーミー」はルソン島南部、中国海南島、ベトナム中部に500-600mmの大雨と河川氾濫をもたらした。
死者:184人(比159、中10、越15)、不明22人(比)

米国(フロリダ州) ハリケーン「ミルトン」(10月)
「ミルトン」はカテゴリー3の勢力でフロリダ州に上陸。上陸地付近に高潮、強風被害をもたらした。
死者:28人(米27、墨1)

インド(ケララ州)(7月)
ケララ州丘陵地帯で572mm/48hの大雨により大規模地滑り。
死者:230人、不明130人。

米国(フロリダ州、ノースカロライナ州) ハリケーン「ヘリーン」(9月)
大型のハリケーン「ヘリーン」がカテゴリー4の勢力でフロリダ州に上陸、同州西海岸に高潮水害。熱帯低気圧となった後もアパラチア山中に豪雨をもたらし、甚大な洪水被害。
死者:227人

ネパール(9月)
カトマンズ盆地で観測史上最大の24時間降雨量により、周囲の丘陵地から流入するバグマティ川本支川が増水、人口密集地で氾濫。
死者:268人。

パキスタン(7月-8月)
モンスーン雨期に例年より雨量が多く、北部を中心に洪水・土砂災害。
死者:368人。

仏領マヨット、モザンビーク、マラウイ サイクロン「チド」(12月)
「チド」は、カテゴリー4の勢力で仏領マヨット島を通過し甚大な強風被害。その後モザンビーク北部に上陸し、大雨・洪水をもたらした。
死者:172人(仏39、モ120、マ13)

フィリピン、中国(海南省、雲南省)、ベトナム、ラオス、タイ、ミャンマー 台風11号「ヤギ」(9月)
「ヤギ」は、ルソン島横断後、南シナ海でスーパー台風の勢力に発達し中国海南島に上陸。その後、非常に強い勢力のままベトナム北部に再上陸、熱帯低気圧となった後もベトナム北部からミャンマー東部まで広範囲に大雨をもたらし、主要河川の氾濫、大規模土砂災害を引き起こした。
死者:890人(比33、中2、越345、老5、泰45、緬460)

死者 0~49人

死者 50~99人

死者 100~499人

死者 500~999人

死者 1000人~

※原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害を抽出

